



# おにぎり通信

2014年10月25日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

10月も終わりに近づき、毎日少しずつ日没の時間が早くなっています。

「秋の日はつるべ落とし」とはよく言ったものです。

しかしながら、「『秋の日はつるべ落とし』って本当だね。」と若い人に言ったら、

「『つるべ』って何ですか？」と聞き返されてしまいました。

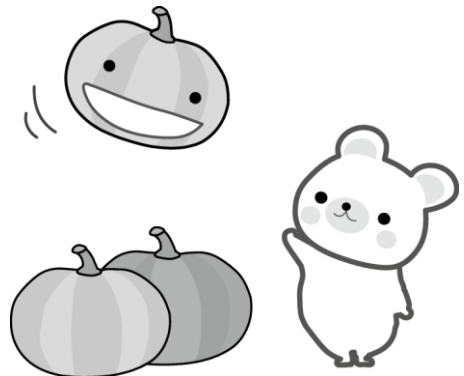
確かに、今や私達にとって、水は水道の蛇口をひねると出てくるものであり、つるべを使って井戸から水をくみ上げることはあまりありません。

かくいう私も、つるべ付きの井戸は写真でしか見たことがありませんし…。

時代が変わると、慣用語も変わってくるのかもしれないね。

☆＜10月14日 福祉行動報告＞

どなたもお見えになりませんでした。



次回の福祉行動：10月27日（月）

朝8時30分までに東京駅丸の内北口地下・喫煙所脇に集合です。おにぎり通信を持った者が待機していますので、声をおかけください。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所や聖イグナチオ生活相談室まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ  
最寄の福祉事務所ほか

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしょ かい  
中央区福祉事務所…中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだみなみ かい  
千代田区福祉事務所…千代田区九段南1-2-1 3階

せい せいかつそうだんしつ ちよだくこうじまち せい きょうかいない  
聖イグナチオ生活相談室…千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会内

## ＜変わりゆく言葉の意味＞

おもてめん かんようく はなし かんれん ぶんかちよう こくご かん よろんちようさ わだい  
表面での慣用句の話に関連して、文化庁の「国語に関する世論調査」の話題です。

ぶんかちよう ことし がつ にち こうひよう ねんど こくご かん よろんちようさ  
文化庁が今年9月24日に公表した2013年度の「国語に関する世論調査」で、

「まんじりともせず」「世間ずれ」の慣用句を半数以上が誤用していることが分か

りました。また、10年前に比べ「意味が分からない」と回答した割合が増えた

慣用句もあり、同庁は「使われる頻度によって認知度に差が出ているようだ」と考

えています。

「まんじりともせず」（眠らないでの意）を正しく理解していたのは、全体で28.7%でした。

「世間ずれ」（世の中を渡ってずる賢くなっているの意）は55.2%が「世の中

の考えから外れている」と使用していました。04年度調査の誤用割合（約32%）

から1.7倍に増えたのは、本来は「ずれ」は「擦れる」の意味だが、「ずれる」

（＝外れる）を連想する人が多くなったからのようです。

一方、認知度が低かったのが「他山の石」（他人の誤った言行も自分の参考になる

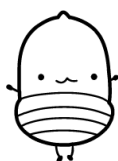
こと）で、「意味が分からない」と答えた人が最も多く35.9%に上りました。

「煮詰まる」（意見が出尽くして結論が出る状態）は誤用（行き詰まる）が40%

でしたが、「分からない」は3%でした。「世間ずれ」と同様、誤用する人が多いが

認知度は高い慣用句について、同庁は「使い方の正誤にかかわらず、ふだん使わ

れているということではないか」と推測しています。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入

れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき いわた  
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)